



神戸市会議員 高橋ひでのり

市民の風

No.9

高橋ひでのりと
市政を考える会

ニュース

2019年8月発行

つなぐ神戸市会議員団(会派つなぐ)が5人でスタート!

6月19日から7月3日まで、選挙後初めての神戸市議会が開催されました。正副議長や各常任委員会、特別委員会の役員を決めたほか、当局提案の議案をすべて採択しました。市民からの二つの請願は不採択でした(裏面参照)。



香川真二 (西区) 神戸志民党
小林るみ子 (灘区) 新社会党
浦上忠文 (東灘区) 無所属
あわはら富夫 (中央区) 新社会党
高橋ひでのり (垂水区) 無所属

今回、無所属議員の私、高橋ひでのりや浦上忠文さん、新社会党のあわはら富夫さん、小林るみ子さん、神戸志民党の香川真二さんの5人で新しく「会派つなぐ」を結成しました。

「会派つなぐ」の結成は各方面から注目されています。

| 会派名 | 人数 |
|--------------|----------|
| 自由民主党 | 19人 |
| 公明党 | 12人 |
| 日本維新の会 | 10人 |
| 日本共産党 | 9人 |
| こうべ市民連合 | 8人 |
| つなぐ | 5人 |
| 共創・国民民主(無所属) | 2人 4人 |
| 合計 | 69人 |

神戸市会では、5人以上の議員が所属する会派(交渉会派)は、議会運営委員会に理事を出したり、政策決定に影響力を持つ各種審議会に代表を送ることができるからです。これまで自民党・公明党・こうべ市民連合(立憲民主党と国民民主党の議員が所属)という3つの市政与党会派、維新、市政に批判的な共産党という5つの会派がありました。「会派つなぐ」の誕生で、市政に批判的な議員集団が増えたともいえます。

正副議長選挙では、これまで自分の会派から議長候補を出していた維新が、与党会派(自民・公明・市民連合)と同じ自民党議員に投票。「会派つなぐ」と共産党はそれぞれ自分の会派から正副議長候補を出して投票しましたが「会派つなぐ」の副議長候補に無所属議員からと思われる投票もあり、議場がどよめきました。



香川真二さん 堂々デビュー

会期の最後に「一般質問」という内容に制限のない質疑があります。「会派つなぐ」からも香川真二さんが「産後ケア施設の利用料金を下げたり施設を増やして充実を」や「視覚障がい者や外国人が音声で情報収集しやすくするためにQRコードの活用を」などと具体的に提案し、当局の前向き答弁を引き出しました。一般的なことを聞いて当局が施策を説明するだけではだめです。自分自身の実践や業務の実態、当事者の声などをふまえて具体的な提案をすることが、市政改善につながると思いました。

9月議会で神戸市政を検証!

9月18日から10月下旬まで、決算議会と言われる9月議会が開催されます。この間の神戸市政をきちんと市民の目線で検証できるのかが問われています。「会派つなぐ」としては、高まる会派への期待を受けて、しっかりと対応してまいります。11月17日には「会派つなぐ」としての議会報告会を垂水で開催し、みなさんのご意見をいただきながら市政を改善してまいります。

つなぐ神戸市会議員団 議会報告会in垂水

日時:11/17(日)14時~17時(13時半開場)
場所:垂水勤労市民センター(予定) 参加費:無料
申込:11/15(金)までに
「高橋ひでのりと市政を
考える会」(裏面)まで
(会場にマットを敷いたキッズスペースを用意しています)

お子さん
連れ歓迎